



No.152

平成25年10月1日
発行：年4回(1・4・7・10月)

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会
〒351-8560 埼玉県朝霞市大字浜崎51番地の1
TEL：048(486)2479
FAX：048(486)2480
URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp/

社協 あさか

赤い羽根共同募金がはじまりました



町に愛を。
胸に羽根を。



石神井のあかいほね女子

(東京福祉大学・国際福祉学部)

石神井女子大学は、学生ボランティア活動、子どもたち
と関わりあう活動を行う「赤い羽根共同募金」を
サポートする基金として、公益財団法人として
設立した「赤い羽根共同募金」の活動に、学生ボランティア
活動の成果を、基金の財源とするボランティア活動
などの活動を通じて支援しています。

URL: www.asaka-shakyo.or.jp

じよんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

www.asaka-shakyo.or.jp

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

この募金は、民間の社会福祉活動を行う施設や団体に配分され、子どもたちやお年寄り、障がいのある方などの支援事業をはじめ、朝霞のまちを良くするための地域福祉事業に活用されます。

また、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。



©中央共同募金会

お も な 内 容

- 赤い羽根共同募金運動…………… 2
- 日本赤十字社員社資追加報告 他…………… 3
- ボランティアセンターへGO!! …… 4~5
ボランティア体験プログラム報告 他
- 平成24年度事業報告 …… 6~7
- 福祉の情報お届けします…………… 8~11
運転ボランティア募集
リフト付き自動車の貸出 他
- みんなの掲示板…………… 12
社協マスコットキャラクター募集

広報「社協あさか」は、みなさまからの会員会費と共同募金の配分金により発行しています。
広報「社協あさか」の音声CD（デジター形式）を図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。



朝霞のまちを
良くするしくみ

平成24年度にご協力いただいた募金額

8,330,579円



赤い羽根共同募金が始まります

目標額 (朝霞市支会)

9,000,000円

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。
みなさまから寄せられた募金は、子どもやお年寄り、障がいのある方などの支援事業をはじめ、朝霞のまちを良くするための地域福祉事業に活用されています。

赤い羽根募金の配分を受けて実施しています

≪知的障害者スポーツレクリエーション≫



今年度の赤い羽根共同募金のチラシで紹介されています。

共同募金の
流れと使い道

町内会・自治会、
募金ボランティア

共同募金会
(朝霞市支会)

埼玉県
共同募金会

受配者(民間社会福祉施設・団体)
社協・施設・保育園・小規模作業所等

< 募金方法 >

■戸別募金

町内会・自治会のご協力のもと、班長さんなどが各家庭を訪問して、ご協力をお願いしています。

■街頭募金

市内奉仕団体のご協力のもと、朝霞駅、朝霞台駅、北朝霞駅等にて実施しています。



■法人・職域募金

企業や団体へ直接ご寄付をお願いしたり、職場での募金箱設置やプリペイドカードの購入により募金にご協力いただいています。

■卓上募金

市内の公共施設、病院、コンビニエンスストア等に卓上募金箱を設置しています。

地域歳末 たすけあい 募金

地域歳末たすけあい募金は市町村単位として、社会福祉協議会や民生委員協議会等が協力して実施する募金運動です。
10月から3月にかけて市内で行われる歳末支援事業や、福祉事業を行っているボランティア団体等の活動に使われます。
今年もご協力をお願いいたします。

ご協力
お願いします!!



個人の方の寄付金に対する優遇措置が拡大されました。

平成22年4月1日付で地方税法等の一部改正があり、個人の方の寄付も所得税と同様、2,000円を超えた額が住民税法上の寄付金控除の対象になります。また、平成24年6月より埼玉県共同募金会への寄付金に対して、所得控除が選択できるようになりました。

株式会社など、法人の寄付は、従来どおり全額が損金扱いになります。

お問い合わせ

埼玉県共同募金会朝霞市支会
(事務局：朝霞市社会福祉協議会)

T E L : 048 (486) 2485【直通】
F A X : 048 (486) 2480

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会 職員募集

朝霞市社会福祉協議会では、職員を募集しています。

受験案内、受験票、履歴書等は下記の受付窓口で配布、又は当会ホームページよりダウンロードできます。

詳しくは、受験案内をご覧ください。

募集職種 □放課後児童クラブ指導員（専門職員）

□ホームヘルパー（嘱託職員）

試験日 未定（申込時にご確認ください）

受付期間 随時 午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

申込方法 申込書、受験票及び履歴書(写真付)を原則、朝霞市社会福祉協議会事務局へ受験者本人が直接提出してください。ただし、特別な事情により持参が難しい場合は、事前にご連絡ください。

お問い合わせ
・お申し込み

朝霞市社会福祉協議会
総務係

〒351-8560 朝霞市大字浜崎51番地の1
TEL：048（486）2479



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

平成25年度



日本赤十字社社員社資募集追加報告

5月に実施しました日本赤十字社社員社資募集は、町内会・自治会のみなさまのご協力により、多くの善意が寄せられました。

みなさまから寄せられた社資は、国内の災害救護活動や国際救護活動等さまざまな人道的諸事業を行うとともに、救急法や幼児安全法(子どもの応急・救命手当)等の各種講習の普及やボランティア活動事業の推進に役立たせていただきます。(円)

町内会・自治会名	金額
弁財町内会	34,650
霞台町内会	26,400
浜崎上町内会	80,000
藤和志木タワー自治会	10,000
富士フィルム朝霞第2社宅会	10,000
コーラル自治会	5,000
若松町内会（追加分）	2,400
溝沼第一町内会（追加分）	79,500
溝沼第三町内会（追加分）	15,900
富士見町内会（追加分）	17,500
仲町町内会（追加分）	300

平成25年度 収納状況

6,726,232円

(4月1日～
9月13日)

埼玉県竜巻災害義援金

のご協力をお願い致します。

日本赤十字社埼玉県支部では、9月2日に発生しました越谷市、松伏町での突風被害について義援金の募集を行います。

なお、ご協力いただいた災害義援金は日本赤十字社を通して被災地へ送金します。



受付期間：平成25年10月31日(木)まで

※詳細につきましては朝霞市社会福祉協議会HPをご確認ください。

「できることから始めよう」

埼玉県民だから 埼玉県民として
できること できること

社協に寄せられたみなさまの善意

(敬称略・順不同)
(6/15～9/13)

一般寄付

- 窪田 理 14,700円
- 藁谷 正 30,000円
- 御菓子クラブOB 2,422円
- かすみ切り絵同好会 5,500円
- 匿名 (2件) 20,861円



朝霞市商工会女性部



預託物品

【サーキュレーター・ミシン】

- ・朝霞市商工会女性部

【使用済み切手・カード等】

- ・江森 英男
- ・染川 広樹
- ・田沼 貢
- ・中村 加津雄
- ・諸田 辰雄
- ・高橋 優
- ・柏原 弘美
- ・安井 藤雄
- ・(株)ワイズコーポレーション
- ・あさがおの会
- ・歩の会
- ・ほっとスペース
- ・認定NPO法人メイあさかセンター
- ・立正佼成会朝霞教会
- ・朝霞市リサイクルプラザ
企画運営協議会
- ・朝霞郵便局
- ・株式会社コンチェルト
- ・テイ・エステック株式会社
- ・株式会社ハガコーディネーション
- ・塩味病院
- ・匿名 (7件)

ご協力ありがとうございました。

ボランティアセンターへGO!!

彩の国ボランティア体験 活動写真 プログラム 2013夏 & 参加者の声

彩の国ボランティア体験プログラムは、“ボランティアって、どのようにはじめてらいいの?という方々の背中をポンと押したい”と考え実施されている事業です。今年度も、高齢者の方や保育園の子どもたちとのふれあいやラベンダー剪定のお手伝いなど、市民や小・中学生、高校生、大学生がはじめてのボランティア体験に参加しました。活動写真とお寄せいただいた体験の感想の中から一部を紹介させていただきます。

保育園

での活動体験

子どもとの接し方が一番難しかったです。どの位まで手伝ってもいいのか、怒ってもいいのかの判断が分からなくて、とまどいました。でも、「先生、遊ぼ〜!」と言って来てくれて、すごくすごく嬉しかったです。大変なことも多かったけれど、子どもたちと遊んだ3日間は楽しいものになりました。(高校生)



児童館

での活動体験

最初は、やっぱりめんどくさいとか、行きたくないと思っていたけど、来てみて、今までやったことのないことが体験できたのでとてもよかった。体験しながら思ったのは、やはりコミュニケーションが大切だなとあらためて思いました。(高校生)



小中学生ボランティアスクール

での活動体験

車いすをおす時に、坂があって坂を上るのはふつうだったけど、下りる時はしんちょうにゆっくりやっていました。たまにおちそうと思った時もあるけど、責任感でいっぱいでした。(小学生)



ラベンダー剪定

での活動体験

とても暑く、しゃがみながらの作業だったので、腰も痛くなりましたが、ラベンダーのかおりでいやされました。暑い中、ボランティアの方々がせん定してくださっているのに感謝し、今度からラベンダーを見る目も変わるのだろーと思いました。(中学生)



今年度も、さまざまな施設・団体のみなさまに、ボランティアの受入れや事業の企画についてご協力いただき、プログラムを実施しました。ご協力いただいた施設・団体のみなさま、誠にありがとうございました!!

朝霞地区四市福祉教育研修会

8月7日（水）、8日（木）に、朝霞地区四市社会福祉協議会（朝霞市・志木市・新座市・和光市）が共催で研修会を実施しました。この研修は、具体的な事例・体験を盛り込み、地域の福祉教育に携わる方々が手を取り合い、学校における福祉体験学習の授業をよりよいものにするために実施しています。

今年度は、志木市総合福祉センターにて開催され、延べ157人の参加者（四市内にある小・中・高等学校の教職員及び福祉教育に協力いただいている個人、団体）が、講演を聞いたり、様々な体験（車いす体験・点字体験・手話体験）を行いました。

また、ワークショップや各市情報交換会では、活発な意見交換が行われ、充実した研修となりました。



障害のある方の講演



手話体験教室



ワークショップ

福祉教育での体験用具の貸出しや講師の依頼について

現在、当ボランティアセンターには、市内小・中学校より福祉の学習のために、講師依頼や車いす・点字盤等の福祉体験用具の貸出し依頼が寄せられています。

依頼を受けてからの調整に時間がかかる場合がありますので、十分に余裕をもってご依頼ください。また、福祉教育の企画の相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

福祉体験用具の貸出し



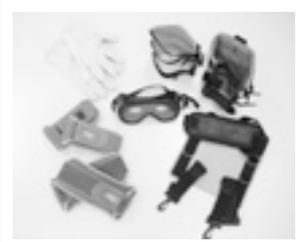
車いす (20台)



アイマスク (60個)



点字盤 (90台)



高齢者疑似体験セット(10体)

～『福祉教育』とは～

私たちの住む地域には、子どもやお年寄り、障害のある人、外国人、子育て中の人など、様々な人が暮らしています。福祉教育とは、こうした様々な人が共に地域で幸福に暮らしていくためにはどうしたらよいかということ、福祉・ボランティア体験を通じて学び、理解を深めていくことを目標とした教育です。



「ボランティアや福祉教育について知りたい」「ボランティアをやってみたい」「ボランティアにお手伝いしてほしい」等、ボランティアや福祉教育に関することなら、何でもお気軽にご相談ください。

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL: 048 (486) 2485【直通】
FAX: 048 (486) 2480
E-mail: volo@asaka-shakyo.or.jp
URL: http://www.asaka-shakyo.or.jp

平成24年度事業報告(概要)



重点目標の取り組み

プロジェクト① 社協の計画推進体制の整備
プロジェクト② 地域と社協の顔の見える関係づくり

プロジェクト③ 地域に広がる小地域福祉活動の推進
プロジェクト④ 地域まるごと福祉教育・ボランティア活動の推進

組織体制の強化

1. 自主財源の確保
 - ・社協会員会費募集の実施（前年度比）
 - ・会員納入実績額 8,570,677円（-0.724%）
 - ・加入状況 21,896世帯（+12.09%）
2. 体制の強化
 - ・社協発展・強化計画の策定に向けたプロジェクト立ち上げ
 - ・活動計画推進会議の設置・開催
 - ・人事・給与・会計総合管理システムの構築
3. 苦情解決への取り組み
 - ・苦情解決の適切な対応

地域福祉事業の推進

1. 支部活動への助成
 - ①自治会・町内会への助成…………… 75団体
2. 小地域活動の支援
 - ①富士見町内会
こ（子・個）育てサロン「ありがとうの会」の支援
 - ②溝沼第二町内会
「ささえあい活動」の支援
 - ③溝沼第三町内会
「見守り・ささえあい活動」の支援
 - ④宮戸町内会
「小地域活動打ち合わせ」の支援
 - ⑤朝霞台ダイカンプラザ自治会
「サロン活動」の支援
3. ふれあい・いきいきサロン推進
 - ①ふれあい・いきいきサロン活動への助成…………… 16団体
4. 地域福祉情報の発信
 - ①広報紙「社協あさか」の発行…………… 5回
5. 社協出前講座の推進および周知啓発
 - ①依頼件数…………… 延べ13件
6. 福祉有償運送事業の実施
 - ①登録利用者数…………… 77人
 - ②登録活動者数…………… 21人
 - ③利用人数…………… 延べ194人
7. 歳末たすけあい事業「ホームクリーニング事業」の実施
 - ①実施世帯…………… 69世帯
 - ②活動者…………… 21人
8. 知的障害者スポーツレクリエーションの実施
 - ①参加者…………… 延べ220人
9. 福祉機器・車いす専用リフト車の貸出しの実態
 - ①リフト車…………… 4団体、個人11人
 - ②車いす…………… 76件、貸出日数1,405日
10. 地域福祉活動団体の育成援助
 - ①12団体 1,214,000円
11. 各種福祉活動団体の支援
 - ①41団体 1,213,000円
12. 3人乗り自転車レンタル事業の実施
 - ①貸出回数…………… 15台
 - ②貸出人数…………… 延べ18世帯
13. 福祉サービス利用援助事業の推進
 - ①活動日数…………… 121日
 - ②相談件数…………… 219件
 - ③利用契約者数…………… 11人
14. 地域福祉サポーター養成講座
 - ①参加者…………… 24人
15. 心配ごと相談所事業の実施
 - ①相談件数…………… 延べ8件
 - ②相談方法…………… 対面・電話
16. 福祉資金貸付事業の実施
 - ①生活福祉資金貸付事業…………… 5件（相談件数139件）
 - ②社協福祉資金貸付事業…………… 6件（相談件数18件）



ホームクリーニング事業



社協出前講座



友・遊 ひまわりスクール（障害児交流会）



児童館の夏祭り



パンやこっぺの運営

平成24年度 収支決算報告書

単位：円

会計単位	収入決算額	支出決算額
一般会計	889,239,581	877,648,713
法人運営事業	63,234,443	51,643,575
退職手当積立金事業	57,602,380	57,602,380
地域福祉事業	23,930,891	23,930,891
共同募金配分事業	17,035,908	17,035,908
生活福祉資金貸付事業	2,644,561	2,644,561
ボランティアセンター運営事業	10,198,941	10,198,941
ふれあいサービス事業	3,151,836	3,151,836
相談活動事業	3,027,564	3,027,564
総合福祉センター管理事業	137,845,057	137,845,057
浜崎老人福祉センター事業	19,788,000	19,788,000
はまさき児童館事業	26,997,000	26,997,000
手話通訳者等派遣事業	11,155,000	11,155,000
障害者就労支援センター事業	14,327,000	14,327,000
はあとびあ障害者相談支援センター事業	11,313,000	11,313,000
みぞぬま児童館事業	79,235,000	79,235,000
溝沼老人福祉センター事業	11,496,000	11,496,000
きたはら児童館事業	37,931,000	37,931,000
放課後児童クラブ事業	301,060,000	301,060,000
ねざしだい児童館事業	28,577,000	28,577,000
ひざおり児童館事業	28,689,000	28,689,000
特別会計	333,857,844	333,154,301
はあとびあ生活介護	25,234,000	25,234,000
はあとびあ就労継続支援B型	91,159,755	90,663,897
作業所生活介護	22,148,479	22,148,479
作業所就労継続支援B型	60,762,922	60,567,042
地域活動支援センター事業	49,532,000	49,532,000
居宅介護事業	15,383,000	15,383,000
通所介護事業	49,287,000	49,287,000
訪問介護事業	19,887,000	19,887,000
自動販売機設置経営事業	463,688	451,883
合計	1,223,097,425	1,210,803,014

ボランティア事業の推進

1. ボランティアセンター利用状況	
①来所者	727人
②電話問い合わせ	458人
③団体利用室利用件数	延べ316件
④録音室利用件数	延べ85件
2. ボランティアの登録・紹介	
①ボランティア活動者	1,767人(登録団体70団体)
3. ボランティアの育成・支援活動の充実	
①ボランティア体験プログラム事業の実施	
参加者	延べ69人
②小・中学生ボランティアスクール	
参加者	11人
ボランティア	7人
③災害ボランティア養成講座の実施	
参加者	28人
④小・中学校福祉教育支援	
依頼件数	延べ11件
⑤朝霞地区四市福祉教育研修会の開催	
「福祉教育とは」「車いす・点字・手話」他	
参加者	延べ203人
⑥友・遊ひまわりスクール	
参加者	延べ46人
ボランティア	延べ18人
4. ボランティア情報の収集、発信	
①ボランティアニュースの発行	
発行回数	年3回
5. ボランティア活動の基盤づくりと育成・援助	
①ボランティア活動保険の普及・促進	
加入者	1,116人(団体897人・個人219人)
②ボランティア団体活動への助成・支援	
助成団体	17団体
③福祉器具の貸出状況	
アイマスク	3件
点字器	4件
車いす	6件
高齢者疑似体験セット	7件
白杖	1件
ビデオ・図書	6件
布遊具	19件

住民参加型在宅福祉サービス事業の実施

1. ふれあいサービス協力員派遣事業の実施	
①利用者数	91人
②派遣協力員数	49人
③派遣日数	延べ1,160日

自動販売機設置経営事業の推進

市内公共施設等	設置台数2台
---------	--------

あさか福祉作業所の管理運営事業

1. あさか福祉作業所の運営	
①利用者数	35人
②授産活動等作業訓練	
③就労支援業務	
④パンの製造販売(パンやこっぺの運営)	

手話通訳者等派遣事業

1. 手話通訳者等派遣事業	
①派遣件数	504件
(個人377件・団体65件・市関係22件・学校40件)	
②通訳者派遣人数	延べ614件
③手話講習会の実施	
養成(後期)	15人
フォローアップ	10人

障害者就労支援センター事業

1. 障害者就労支援センター事業	
①登録者数	40人
②支援等利用延べ人数	延べ2,494人
③就職者数	23人

はあとぴあ障害者相談支援センター事業

1. はあとぴあ障害者相談支援センター事業	
①登録者数	100人
②相談人数	延べ866人
③相談件数	延べ1,578件

福祉施設の管理・運営(指定管理事業)

1. 総合福祉センターの管理運営	
①会議室等利用状況	1,023件
②利用者数	11,943人
③消防訓練の実施	2回
2. はあとぴあ障害者多機能型施設の運営	
①利用者数	49人
②授産活動	
③喫茶室「お花畑」の運営	
④売店「はっぴい」の運営	
3. 地域活動支援センター事業の運営	
①実利用者数	346人
②利用回数	延べ2,504回
4. 老人デイサービス事業の運営	
①実利用者数	482人
②利用回数	延べ3,079回
5. ホームヘルプサービス事業の運営	
①生活管理指導派遣事業	
実利用者数	30人
利用回数	延べ121回
②居宅介護事業	
実利用者数	234人
利用回数	延べ1,931回
③訪問介護事業	
実利用者数	341人
利用回数	延べ2,383回
6. 老人福祉センター事業の運営	
①浜崎老人福祉センター利用者数	延べ76,255人
フォークダンス教室	延べ1,530人
②溝沼老人福祉センター利用者数	延べ76,435人
教養講座(6種)	延べ938人
7. 児童館の管理運営	
①きたはら児童館利用者数	延べ35,834人
②はまさき児童館利用者数	延べ42,413人
③みぞぬま児童館利用者数	延べ60,009人
④ねぎしだ児童館利用者数	延べ38,093人
⑤ひざおり児童館利用者数	延べ49,872人
8. 放課後児童クラブの管理運営	
①運営状況	市内10ヶ所(在籍児童数860人)
②観劇保育の実施	参加児童数597人

その他の社協関連事業

1. 埼玉県共同募金会朝霞市支会事務局	
①赤い羽根共同募金	実績額8,030,558円
②地域歳末たすけあい募金	実績額5,602,946円
2. 日本赤十字社埼玉県支部朝霞市地区事務局	
①社員社資募集	実績額7,043,044円
3. 朝霞市老人クラブ連合会事務局	
4. 朝霞市遺族会事務局	



傾聴ボランティア養成講座 受講生募集

朝霞市傾聴ボランティア「つぼみの会」は、平成19年度から朝霞市内の高齢者施設を訪問し、傾聴ボランティア活動を行っています。

「傾聴とは！心をつなぐ話の聴き方」、「よい聴き手となるために」、「傾聴ボランティアの心構え」等、傾聴の技術を学ぶことにより、地域や家庭で豊かな人間関係（コミュニケーション）を築き、傾聴ボランティアとして私たちと一緒に社会貢献をしていきませんか。

日 時	1日目 11月 8日(金) 午前9時30分～午後3時30分 2日目 11月16日(土) 午前9時30分～午後0時30分	申込方法	必要事項（住所・氏名・年齢・電話番号）をご記入の上、 <u>往復はがき</u> でお申し込みください。
会 場	朝霞市総合福祉センター	申 込 先	〒351-8560 朝霞市大字浜崎51-1 朝霞市社会福祉協議会ボランティアセンター気付「つぼみの会」宛
費 用	2,000円（テキスト代含む）	申込締切	10月23日(水)【必着】
講 師	NPO法人 ホールファミリーケア協会	主 催	朝霞市傾聴ボランティア「つぼみの会」
定 員	24人（申込み多数の場合は抽選）	協 力	朝霞市社会福祉協議会
対 象	2日間参加できる方で、傾聴ボランティア活動に興味のある方、以前に「傾聴ボランティア養成講座」を受講し、これからボランティア活動を始めようとお考えの方。		

お問い合わせ

つぼみの会

TEL：090（4529）4107【田村】

※この事業は、朝霞市地域保健福祉活動振興事業費補助金で開催いたします。

福祉有償
運送事業



運転ボランティア 始めてみませんか？

社会福祉協議会では、身体的理由等により電車・バスなどの公共交通機関の利用が困難な方に対して、車による移動のサポートをする福祉有償運送事業（移送サービス）を行っています。この事業を支えてくださっているのは車の運転が得意なボランティアの方々

で、高齢者や障害のある方の通院のサポートなど、1回2時間から5時間程度の活動となっています。

車の運転が好きな方、誰かの役に立つ活動がしたい方、ぜひ運転協力者として活動してみませんか？

*活動の際は、主に社会福祉協議会所有の車を使用させていただきます。

応募条件 つぎの項目にすべて当てはまる方になります。

- ・自動車運転免許をお持ちで、過去に重大な違反・事故がない方
- ・埼玉県移送サービスネットワークが実施する所定の運転協力者講習会（2日間）を受講できる方
※講習会に係る費用は社協が負担します。
- ・受講後、当会の福祉有償運送事業（移送サービス）に運転協力者として登録・活動していただける方

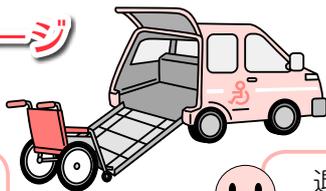
平成25年度の募集人数 5人

運転協力者からメッセージ

～活動のきっかけや感想など～

今自分に出来ることで、少しでも人の役に立てるかな…
と思って運転しています。

平岩さん（本町・活動歴2年）



退職後、社会に恩返ししたいと思い、
自分に出来ることをやろうと思いました。
岡野さん（栄町・活動歴6年）

退職後時間があったので、広報を見て応募しました。
現役で仕事していたときに比べて身体もラクだし、
人に喜んでもらえるのでやり甲斐があります。

森さん（三原・活動歴2年）

お問い合わせ
・お申し込み

朝霞市社会福祉協議会
在宅福祉係

TEL：048(486)2478【直通】 FAX：048(486)2418
URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp/

車いす設置の方法もやさしくお伝えします!

福祉車両貸出事業



リフト付き自動車を貸出しています!



社会福祉協議会では、車いすの方の外出・社会参加のバックアップを目的として、リフトおよびスロープ付き車両を貸出しています。普段の通院やご家族の冠婚葬祭、秋の行楽等にぜひご利用ください。

- 利用できる方** 車いすを利用して、他の交通機関の利用が困難な方であって、社協会員会費を納めている世帯に属する方。
 - 利用方法** 利用する2ヶ月前から3日前までに、運転者と介護者を確保したうえで申込みをしてください。申請時に運転者の運転免許証の提示をお願いしています。
 - 利用料** 無料。ただし、ガソリンは満タンにして返却をお願いしています。
 - 貸出期間** 連続して3日以内まで。1ヶ月における利用限度日数は6日間。
- ★どの車両も乗車できるのは4輪の車いすのみです。サイズによっては設置できない車いすもありますので、事前にお確かめください。(ストレッチャーはご利用できません)
- ★すべてオートマチック車です。

<ニッサン・キューブ>

- *3人乗車のうち車いす1台設置可能。(スロープ式乗車)
- *車両の後部に車いすで直接乗り降りできます。また、助手席を回転・昇降させることもできます。



<ダイハツ・タント>

- *3人乗車のうち車いす1台設置可能。(スロープ式乗車)
- *車両の後部に車いすで直接乗り降りできます。また、車体左側がオープンドアで開口部が大きいので、介助もラクラクです。
- *軽自動車なので小回りがききます。



<ニッサン・キャラバン>

- *7人乗車のうち車いす2台設置可能。(リフトアップ式乗車)
- *一度に大人数が乗車可能。
- *普通運転免許で運転できます。
- *冠婚葬祭やレジャーなど、ご家族等でのお出掛けにピッタリです。



お問い合わせ
・お申し込み

朝霞市社会福祉協議会
在宅福祉係

TEL : 048 (486) 2478【直通】 FAX : 048 (486) 2418
URL : <http://www.asaka-shakyo.or.jp/>

第13回 ワンポイント手話コーナー

「手話」ってなに??

聴覚に障害のある人の使うコミュニケーション方法のひとつです。手と指の動きだけではなく、顔の表情や動作がとても大切です。

このコーナーでは、日ごろ簡単に使える手話表現を紹介していきます。



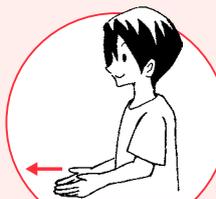
飛行機

利き手の親指、人差し指、小指を立てて、ななめ上に動かす。



新幹線

利き手をややすばめて顔に向け、鼻先から前に動かす。



船

手のひらを上に向け、角度を少しつけて前に動かす。



バイク

両手でハンドルを握るように構え、2回ほど右手を手前に少し回す。

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
手話通訳者等派遣事務所

TEL : 048 (486) 2485【直通】 FAX : 048 (486) 2473
URL : <http://www.asaka-shakyo.or.jp/>

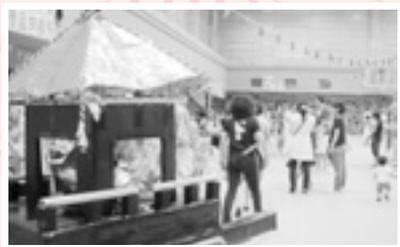
はまさき児童館・はあとぴあ老人デイサービス共催
合同夏祭り事業

今年も大盛況!! はまデイサマー2013



児童館と老人デイサービス合同でおみこしを製作しました。

エンディングでおみこしを担いだ子ども達がやぐらの周りを練り歩き、お祭りを盛り上げてくれました。



今年のはまデイサマーも2階アリーナで開催されました。会場では盆踊りのためのやぐらやフランクフルトなどの屋台、さまざまなゲームコーナーがところせましと並び、児童館の子ども達の楽しそうな声や、老人デイサービスの利用者の方々の笑顔で溢れていました。交流ゲームでは、子どもと老人デイサービスの利用者がお互いの名前を呼ぶことで、たくさんの世代間交流が行われました。

今年も多くの方々のご協力で大盛況のうちに終わることができました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。遊びに来ていただいたみなさま、来年もお待ちしております。

この事業は、朝霞市社会福祉協議会が指定管理事業者として行いました。

パパ・ママ必見!! 3人乗り自転車貸出事業

子育て世帯の経済的な負担を軽減するとともに、子どもと一緒に安心して地域に出かけることができるよう、3人乗り（幼児2人同乗用）自転車貸出事業を行っています。

まずはお気軽にお問い合わせください。

対象 以下の条件をすべて満たす方

- ①朝霞市内在住で、1歳以上6歳未満の幼児を2人以上養育している方
- ②3人乗り自転車貸出事業運営要綱に同意いただける方
- ③当会の会員（1,000円以上）に加入いただける方
- ④自転車の適正な駐輪場所を確保できる方

車種 プリズストーン製アンジェリーノ26インチ

利用料 月額500円（利用開始月より2ヶ月分は無料）



☆運営要綱・概要・貸出情報等は当会ホームページに掲載しています。また、当会窓口でも配布しています。

お問い合わせ	朝霞市社会福祉協議会 総務係	TEL：048(486)2479【直通】 FAX：048(486)2480 URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp
--------	-------------------	--

※この事業は、市民のみなさまからいただいた会員会費で実施しています。

磁気ループを活用しませんか??

難聴者用磁気ループとは、専用のマイクで話した声を磁気に変換し、対応している補聴器で受信することにより、音が聞き取りやすくなるシステムです。

補聴器だけでは周囲の雑音が聞こえてしまうため、音が聞き取りにくい場合が多くあります。難聴者用磁気ループは、マイクで話した声だけを伝えるため、聞き取りやすくなります。



朝霞市総合福祉センターでは、貸出備品として『磁気ループ』を所有しています。

補聴器装用の方が参加される講座、会議などに利用してみませんか？

対象者	朝霞市内在住・在勤者
申請	使用日の1ヶ月前から7日前までに申請を行う
期間	1週間
利用料	無料

お問い合わせ	朝霞市社会福祉協議会 管理係	TEL：048(486)2475【直通】 FAX：048(486)1455 URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp
--------	-------------------	--

教育支援資金のご案内

教育支援資金は、低所得世帯の学生の就学を支援する福祉の貸付制度です。学校教育法に定められた高等学校、大学などへの進学や通学に必要な経費を貸し付け、卒業後、学生本人が返済するというものです。貸付の相談時から償還完了に至るまでの間、「社会福祉協議会」と「民生委員」が相談支援にかかわります。まずはお電話でご相談ください。

◆日本学生支援機構や日本政策金融公庫などの他の貸付制度のご利用が優先となります。

資金種類	資金の用途	貸付限度額	据置期間	償還期間	連帯保証人
教育支援費	学校に就学するのに必要な経費。 【例】授業料、学校納入諸経費、学用品、通学費等	高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	卒業後 6月以内	20年 以内	原則不要 (ただし 連帯借受人 が必要)
就学支度費	学校の指定により入学に際し必要な経費。 【例】入学金や入会金、制服、教科書代等	500,000円以内			

お問い合わせ 朝霞市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL: 048(486)2485【直通】 FAX: 048(486)2480
URL: <http://www.asaka-shakyo.or.jp>

心配ごとと相談所

日ごろの生活の中で「ちょっと話を聞いてほしい」、「困りごとを相談したい」ということはありませんか。心配ごと相談所では民生委員が親身になってお話をお聞きし、必要に応じて適切な相談機関をご紹介します。予約不要、相談無料、秘密は厳守されます。

対面相談

場所 溝沼老人福祉センター 相談室
時間 午後1時30分～3時30分
相談日 毎週第1・3・5金曜日

(10月4日、10月18日
11月1日、11月15日、11月29日
12月6日、12月20日)

電話相談

電話 048(486)2525
時間 午後1時30分～3時30分
相談日 毎月第2・4金曜日

(10月11日、10月25日
11月8日、11月22日
12月13日、12月27日)

お問い合わせ 朝霞市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL: 048(486)2485【直通】 FAX: 048(486)2480
URL: <http://www.asaka-shakyo.or.jp>

※この事業は、市民のみなさまからいただいた会員会費で実施しています。

ご利用ください 朝霞市障害者就労支援センター

「仕事をしたいが何から始めればいいのかわからない」、「これから仕事を探したいが不安がある」など、まずは当センターにご相談ください。就労について一緒に考え、お手伝いします。

時間 午前8時30分～午後5時15分
お休み 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
対象者 ・市内在住の障害のある方とその家族
・障害のある方を雇用しようと考えている事業者
・市内在住の障害のある方が勤務、利用している事業所、教育機関、施設、医療機関など関係機関の方



お問い合わせ 朝霞市障害者就労支援センター (はあとぴあ2階) TEL: 048(486)2575【直通】 FAX: 048(486)1455
E-mail: syuurou@asaka-shakyo.or.jp

※朝霞市障害者就労支援センターは、朝霞市より業務委託を受け、社会福祉協議会が運営しています。

ご利用ください はあとぴあ障害者相談支援センター

「福祉サービスを利用したいけど、どうすればいいの?」、「日中どこか通える場所がほしいなあ」、「子どもの発達や進路が心配」など、まずは当センターにご相談ください。住み慣れた地域で安心した生活ができるようお手伝いします。

時間 午前8時30分～午後5時15分
お休み 土曜日、日曜日、祝日、年末年始
対象者 ・市内在住で心身の発達に心配のあるお子さんや身体・知的・精神・発達障害等のある方とその家族

お問い合わせ はあとぴあ障害者相談支援センター (はあとぴあ3階) TEL: 048(486)2400【直通】 FAX: 048(486)2418
E-mail: soudan@asaka-shakyo.or.jp

※はあとぴあ障害者相談支援センターは、朝霞市より業務委託を受け、社会福祉協議会が運営しています。

「社協あさか」への「意見・」感想をお寄せください。TEL: 048(486)2479 FAX: 048(486)2480

みんなの掲示板

大募集 社協マスコットキャラクター

朝霞市社会福祉協議会では、「多くの方に社協を知ってほしい!!」、「地域のみなさんにもっと社協を身近に感じてほしい!!」という思いから、この度、マスコットキャラクターを募集することになりました。誰からも愛される、親しみやすいキャラクターと一緒に、地域の中でさまざまな活動を行っていきたいと思います。ぜひ、ご応募ください。

応募資格 朝霞市在住・在学・在勤の方（1人3点まで）

応募内容 (1) 「ささえあい」「ふれあい」「朝霞市社協」等をイメージさせる、明るく親しみやすい作品
(2) グッズ等の製作が可能な、複雑ではない作品
(3) 自作の未発表作品（既に使用されているもの、既存のデザインに類似したものは不可）

年齢 問いません

応募期間 平成25年10月1日（火）～31日（木）（必着）

審査結果 平成26年4月1日発行の広報紙「社協あさか」並びにホームページにて発表

賞品 最優秀賞（採用作品）1点《1万円相当の商品券》 優秀賞（次点）1点《5千円相当の商品券》

応募方法 所定の応募用紙に記入し、郵送・Eメールまたは直接持参してください

※応募用紙は、社協各施設に設置してあります。ホームページからダウンロードすることもできます

※窓口受付は、月～金（祝日を除く）午前9時～午後5時

詳細は、
当会ホームページを
ご覧ください

お問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会
マスコットキャラクター係

TEL：048(486)2487【直通】 FAX：048(486)1455
URL：<http://www.asaka-shakyo.or.jp/>

☆手をつなぎ輪にならぬ児は遊ぶないオリーフ香る子どもの園☆

社会福祉法人 滝の根会

滝の根 保育園
〒351-0023
朝霞市溝沼 2-10-24
☎048(463)5503

朝霞しらこぼと保育園
〒351-0032
朝霞市田島 2-4-11
☎048(456)1100

ゆりの木 保育園
〒351-0014
朝霞市膝折町 1-6-29
☎048(450)8600

子育て支援センターめだか
(滝の根内)☎464-1255
子育て支援センターくれよん
(しらこぼと内)☎456-1101

朝霞市役所 市民葬儀指定葬儀社

火葬式(密葬)・家族葬儀・こじんまり葬儀

大切な人とのお別れは

株式会社 花輪式典

がプロデュースする安心サポートご葬儀で

24時間受付 TEL:048(451)0401

〒351-0005 埼玉県朝霞市根岸台4-11-12
ホームページ <http://shiminso.jp>

朝霞市市民葬指定葬儀社

葬儀は 信用と信頼の (株)アトラス

安心価格の「市民葬」で家族葬をご提案しております。
事前相談・見積り無料。お気軽にお電話下さい。

コールセンター 0120-401-059

本社：朝霞市浜崎3-17-30 家族葬ホール・霊安室完備
URL <http://www.atlas-sougi.co.jp> 葬儀 アトラス で検索

樹木の剪定、伐採、草刈

お見積りは無料です

例：樹高3m剪定3,000円 芝刈㎡200円

〒351-0023 朝霞市溝沼5-15-9

グリーンスペース株式会社

TEL 048-424-3928 FAX 048-424-3982
URL：<http://www.greenpaceltd.info>

ご意見を
お聞かせ
ください

広報「社協あさか」の紙面充実のため、市民のみなさまからの本紙に対するご意見、ご感想をお寄せください。また、福祉情報等の寄稿もお待ちしております。

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会 〒351-8560 埼玉県朝霞市大字浜崎51番地の1
TEL：048(486)2479 / FAX：048(486)2480 / E-mail：soumu@asaka-shakyo.or.jp